

公益社団法人 日本技術士会 茨城県支部

## 第 14 回技術士 CPD 三二講座開催のご案内

公益社団法人 日本技術士会 茨城県支部

研修委員会 委員長 丹 左 京

●演題 : 「**霞ヶ浦用水事業計画への提言**」

●日時 : 平成 26 年 9 月 6 日 (土) 13:00 ~ 15:00

●場所 : 旧 国民宿舎 水郷 ”霞浦の湯 “ 大ホール会議室

〒300-0835 土浦市大岩田 255 (TEL029-823-1631)

●講師 : 茨城県環境アドバイザー ; 理学博士

大嶋 和雄 氏

●講演 ; 13:00 ~ 14:30

### 講演概要

首都圏の用水不足解決のために、1979 年に霞ヶ浦・利根川・鬼怒川水系を総合的に整備し、毎秒 43 トンの水量確保計画を旧建設省・水資源公団・茨城県が策定しました。条件として、1960 年の茨城県人口 205 万人弱が 1990 年に 285 万人弱に増加したことを踏まえて、2050 年の茨城県人口を 450 万人に想定した用水計画が基礎となります。霞ヶ浦用水量を 10 トンから 43 トンに増すためには、湖岸築堤による貯水量確保と那珂川導水工事を数兆円規模の予算で実施してきました。しかし、日本の人口は遠からず 8 千万人以下に減少し、茨城県の人口も 1960 年の 205 万人を割り込み、185 万人以下になると推計できます。それに伴う用水需要量は、現在の毎秒 10 トンから 6 トン以下に減少します。この条件での、霞ヶ浦水収支と持続可能な自然水質浄化機能保全について提案いたします。

●質疑応答 : 14:30~15:00

- ・本講演は茨城県環境アドバイザー派遣制度により講師の派遣を受けています。
- ・講演終了後、県南委員会発足を開催します。

●会費：資料代として会員: 100 円、非会員: 200 円、高校生：無料

●参加条件：事前申込要、定員 40 名先着順

●申込先：8月31日(土)迄

・日本技術士会 HP 会員コーナ「CPD 行事等予定」又は

・下記様式により支部事務局の E-mail 又は Fax で

※連絡先: 090-9334-4296 (前小屋携帯)

●お問い合わせ先：公益社団法人 日本技術士会 茨城県支部事務局

(株) ひたちなかテクノセンター内

〒312-0005 ひたちなか市新光町 38

E-mail : [ibaraki@engineer.or.jp](mailto:ibaraki@engineer.or.jp)

Tel : 029-219-5154,

Fax : 029-265-5558

以上

## 第 14 回 技術士 CPD ミニ講座参加申込み

(第 158 回、No167 ザ技術士)

E-Mail ; [ibaraki@engineer.or.jp](mailto:ibaraki@engineer.or.jp)

FAX : 029-265-5558

氏名		部門名	
会社又は機関名		部署・役職名	
会員の有無		E-Mail	
Tel		Fax	
住所			
その他 ご要望等			